

クイックマニュアル

Strymon® PCHは、ダイレクト・インターフェース(DI)と電子バランス・ライン・アイソレーターを組み合わせたデバイスです。PCHは、楽器やその他のモノラル/ステレオ・オーディオソースを、ミキシング・コンソール、オーディオ・インターフェース、アンプ、その他の外部機器に、最適なインピーダンスとノイズのない信号ルーティングで接続できるように設計されています。さらに、PCHは高音質ヘッドフォン・アンプを搭載しており、正確なモニタリングが可能です。

※ クイックマニュアルを印刷する場合は、A4用紙(80%)または、B4用紙(98%)に設定してください。

ユーザーサポート

製品の詳細はこちら
<https://allaccess.co.jp/strymon/pch/>

テクニカルサポート窓口
support_rs@allaccess.co.jp

オールアクセスインターナショナル 株式会社

PCHについて

ダイレクトインターフェース(DI)デバイスは、ギター、ベース、ペダルボード、キーボードなどのアンバランスまたは高インピーダンスの楽器を、ミキシングデスク、FRFR/ パワードスピーカー、レコーディングインターフェースなどの低インピーダンスのオーディオ機器に接続するための重要なツールです。

多くのDIボックスは、1/4インチのアンバランス入力を低インピーダンスのバランスXLR出力に変換するだけのベーシックなパッシブユニットです。

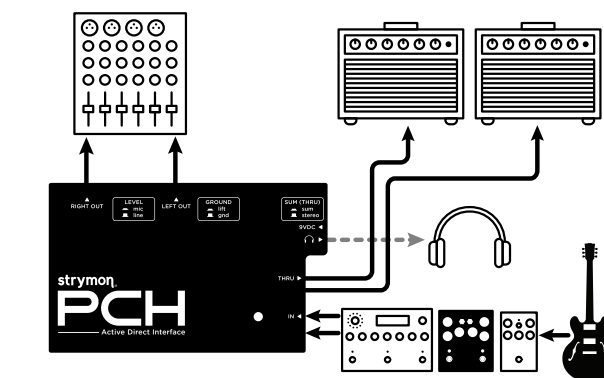
Strymon PCH Active DIは、そのパフォーマンスを一段高いレベルへと引き上げます。内部回路は24Vで動作し、内蔵バッファにより、卓越したサウンドの明瞭性、広いヘッドルーム、そして歪みの最小化を実現します。さらに、高品質なステレオヘッドフォン出力も備えています。柔軟なモノラルおよびステレオI/Oを備え、高&低インピーダンス両方のソースと出力に対応し、ステージ、スタジオ、リハーサルなど、様々な環境に対応できる柔軟性の高いソリューションを提供します。

PCHの1/4インチ入力は、入力信号のインピーダンスを調整し、バランスXLR LR出力に送るためにバッファリングします。同時に、信号はLRのTHRU出力に分割され、ステレオまたはモノラルとしてまとめられるため、アンプやその他のアンバランス入力機器の入力へ送り、システムへのシームレスな統合を可能にします。さらに、調整可能なヘッドフォン出力により、入力ソースの厳密なモニタリングも可能です。

セットアップ例

ライブセットアップ:PCHを楽器とペダルボードで使用する

1. ギターを、アンプ+キャビネーター・シミュレーション・ペダル、またはモデリング機器(Strymon Iridiumなど)が接続されたペダルボードに接続します。
2. ペダルボードの1/4インチ出力をPCHの1/4インチ入力に接続します。モノラルの場合はL入力のみ、ステレオの場合は両方の入力に接続します。
▶ SUMをオンにすると、L入力とR入力がモノラル信号として両方のTHRU出力に送られます。SUMをオフにすると、L入力とR入力がステレオTHRU出力に送られます。
3. ステージモニタリング用に、PCHの1/4インチTHRU出力をギター/ベースアンプの入力に接続します。または、いずれかのTHRU出力を、エフェクト、1/4インチFRFRアンプ入力、レコーディング機器などのアンバランス入力機器に接続します。
4. PCHのXLR出力を、ハウスPAシステム、オーディオインターフェース、またはFRFRアンプ用のミキシングコンソールのXLR入力に接続します。
▶ PCHのLEVELスイッチを、接続機器の最適レベル(マイクまたはラインレベル)に合わせて設定します。
5. 必要に応じて、PCHのステレオPHONES出力にヘッドホン接続して、パーソナルモニタリングが行えます。



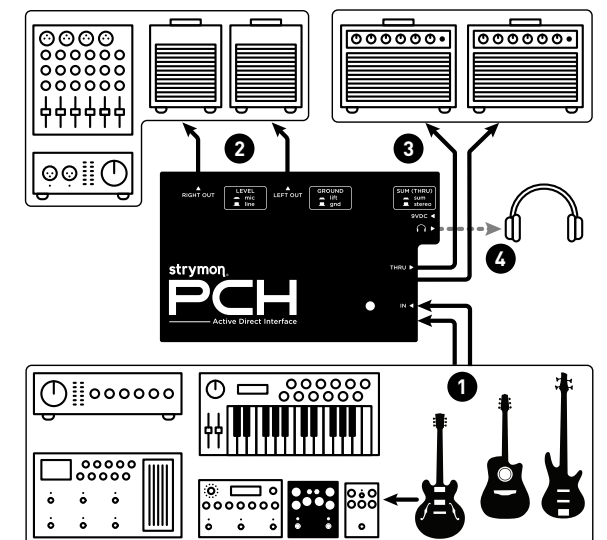
- PCHに接続する前に、すべてのデバイスの音量を最小にしてください。
- ヘッドフォンを接続する前に、PHONES LEVELを最小にしてください。
- 1/4インチINおよびTHRU接続には、シールド付き楽器用ケーブルを使用してください。

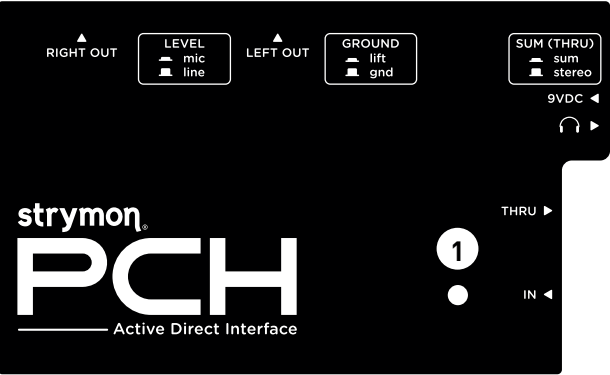
ライブ、スタジオ、そして自宅でのセットアップ

PCHは、演奏、レコーディング、練習など、様々なオーディオ機器と最適な接続性を提供します。

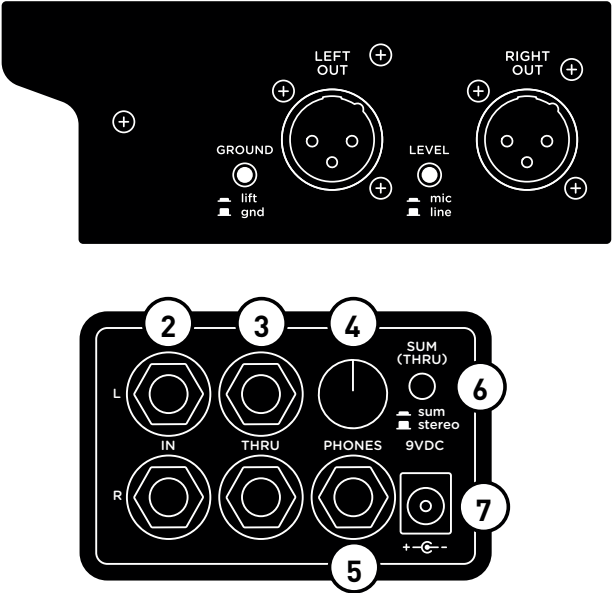
1. ギター、ベース、ピエゾピックアップ／アコースティック楽器、アンプ+キャブペダル／モデリング機器、キーボード、オーディオプレーヤーなど、様々な楽器をPCHの1/4インチ入力に接続します。
▶ モノラルの場合はPCHの左入力のみ、ステレオの場合は両方の入力に接続します。
2. PCHのXLR出力(モノラルの場合は左入力のみ、ステレオの場合は両方)を、ミキシングコンソール、プリアンプ、オーディオインターフェース、レコーディング機器、FR-FRアンプ、またはその他の機器のXLR入力に接続します。
▶ PCHのLEVELスイッチを、接続機器のレベル要件(マイクまたはラインレベル)に合わせて設定します。
▶ グラウンドハムが発生する場合は、GROUNDリフトスイッチをオンにします。
3. PCHの1/4インチTHRU出力をギターまたはベースアンプの入力に接続します。または、いずれかのTHRU出力を、追加エフェクト、レコーディング機器、1/4インチFRFRアンプ入力などのアンバランス入力機器に接続することもできます。
▶ SUMをオンにすると、左右の入力がモノラル信号として両方のTHRU出力にルーティングされます。SUMをオフにすると、左右の入力がステレオTHRU出力にルーティングされます。

4. 必要に応じて、PCHのPHONES出力にヘッドフォンを接続し、入力信号を詳細にモニタリングすることもできます。専用のPHONESノブで音量を調整できます。





1. POWER: LED PCHの電源がオンの時に明るく点灯します。
2. INS: 1/4インチ、アンバランス、LR、TS、ハイインピーダンス入力。ギター、ベース、キーボード、アンプ+キャブ・シミュレーション・ペダル、モデラーなど、モノラル2つまたはステレオ1つの音源を接続します。
▶ モノラル入力として使用する場合はL入力のみに接続し、ステレオ入力として使用する場合はL入力とR入力の両方に接続します。
3. THRU: 1/4インチアンバランスTS出力(LR)です。バッファされた入力ソースをアンプ、エフェクト、その他のデバイスに送ることができます。SUM(THRU)スイッチでモノラルまたはステレオのTHRU出力が選択できます。
4. PHONES レベル: ヘッドホンの音量を調整します。
注意: PCHのPHONES出力は非常に強力です！聴覚を保護するため、ヘッドホンを接続する前にPHONESレベルを反時計回りの最小に調整して、大音量での聴取は避けましょう。
5. PHONES: 入力ソースを正確にステレオモニタリングするために、ヘッドフォンを接続してください。
6. SUM(THRU): ステレオソースをLR両方の入力に接続する場合、SUMスイッチをオフにするとステレオTHRU出力になります。または、SUMスイッチをオンにするとステレオ入力がモノラル信号にマージされ、両方のTHRU出力に送られます。
▶ L入力のみに接続した場合、モノラル信号はSUMスイッチの影響を受けず、両方のTHRU出力にルーティングされます。
▶ XLR出力はSUMスイッチの影響を受けません。



7. 9VDC: PCHはアクティブデバイスであるため、電源接続が必要です。定格9VDC、センターマイナス、500mA以上の電源アダプター(別売)をご使用ください。
8. XLR LEFT/RIGHT OUT: バランス型、低インピーダンス出力。ミキシングコンソールなどの低インピーダンス機器に接続することで、ソース入力の低ノイズ/低歪みルーティングが実現されます。
▶ L1/4インチ入力のみに接続した場合、モノラル入力は両方のXLR出力にルーティングされます。
▶ ステレオソースをLとRの1/4インチ入力の両方に接続した場合、ステレオ信号はLとRのXLR出力にルーティングされます。
9. GROUND: XLR出力でハムノイズが発生する場合は、「lift」の位置に押し込むとグラウンドが切り替わります。
10. LEVEL: マイクレベルのXLR出力の場合は「mic」の位置に押し込みます。ラインレベルのXLR出力の場合は「line」の位置に押し込みます。

- 1/4インチ入力**
- 楽器やその他のオーディオソースに対応する、バッファ付きアンバランス入力を2系統装備しています。
- モノラル楽器を最大2台、ステレオ楽器を最大1台入力可能。
 - 24V内蔵電源によりヘッドルームが広いため、パッシブ楽器でもアクティブ楽器でも、優れた明瞭度で演奏できます。

- 1/4インチスルー出力**
- バッファ付き、ユニティゲインのアンバランス出力を2系統備え、入力信号をアンプ(ステレオの場合はアンプ2台)、追加エフェクト、レコーダー、ラインミキサーなどに接続するのに最適です。
- 低ノイズ/低歪み出力により、長いケーブルを使用してもソース信号を忠実に再現します。
 - SUM(サム)機能により、LR入力を任意にマージし、モノラルまたはステレオ接続に対応します。

- レベル調整機能を備えたステレオヘッドホン出力**
- インストールメント、ペダルボード、その他の入力ソースを精緻にモニタリングできる、比類のない忠実度を実現
- 低ノイズ/低歪みアンプ
 - 24V内蔵電源により、幅広いヘッドホンインピーダンスに対応します。

- XLR出力**
- 柔軟なレベル設定が可能な2系統のXLRバランス出力により、ステージやスタジオ機器への最適な信号ルーティングが可能になり、長いケーブル配線でもノイズと歪みを抑えます。L入力のみに使用する場合は、モノラル信号が両方のXLR出力にルーティングされます。L入力とR入力の両方を使用する場合は、ステレオ信号がLとRのXLR出力にルーティングされます。
- ラインレベル(ゲイン0dB)
 - マイクレベル(-20dB)

- 9V入力**
- PCHは9VDC接続による電源が必要です。電池やファンタム電源では動作しません。この設計にはいくつかの利点があります。
- ガルバニック絶縁により、非常に低ノイズで動作します。
 - 最適なパフォーマンスと明瞭度を実現するために、内部で24V(±12V)に変換されます。
 - 高いヘッドルームによってクリッピングが抑制され、高インピーダンスのヘッドホンでも駆動可能です。

- INPUT/入力**
- 入力インピーダンス: 1MΩ
最大入力レベル: +20dBu

- THRU/スルー**
- 出力インピーダンス: 100Ω
ゲイン(入力基準): +0dB
周波数特性: +/- 0.25dB、10Hz - 80kHz

- HEADPHONES/ヘッドフォン**
- 出力インピーダンス: 2Ω
周波数特性: +/- 0.25dB、10Hz - 80kHz

- XLR出力 - ライン&マイク設定**
- 出力インピーダンス: ライン: 275Ω、マイク: 100Ω
ゲイン(入力基準): ライン: +0dB、マイク: -20dB
最大出力レベル: ライン: +20dBu、マイク: +0.0dBu
周波数特性: ライン&マイク: +/- 0.25dB、10Hz - 80kHz

- POWER SUPPLY/電源**
- 入力電圧: 9VDC
最小電流: 500mA